

専攻医採用者数について

- ・府内8領域において採用数を抑制（シーリング）されている。
- ・医師少数県の専攻医の採用数に大きな変化はない。

◆大阪府の専攻医採用者数の推移

R5.4.1時点

領域	R1年度 開始 採用数	R2年度 開始 採用数	R3年度 開始 採用数	R4年度 開始 採用数	R5年度 開始 採用数
内科	211	203	209	212	215
小児科	42	56	48	42	49
皮膚科	20	25	24	28	41
精神科	38	45	44	47	47
外科	72	79	82	70	70
整形外科	41	52	42	42	44
産婦人科	31	39	43	43	30
眼科	28	26	25	26	25
耳鼻咽喉科	20	20	13	18	15
泌尿器科	19	18	22	22	22
脳神経外科	19	20	22	28	16
放射線科	16	16	14	14	15
麻酔科	38	32	30	31	23
病理	10	3	5	2	6
臨床検査	0	0	1	0	3
救急科	21	22	25	31	29
形成外科	19	17	16	16	15
リハビリテー ション科	1	4	3	7	8
総合診療	6	6	1	5	3
合計	652	683	669	684	676

※網掛けはシーリング対象の領域

◆他都府県との専攻医採用者数の比較

	R1	R2	R3	R4	R5
全国	8,615	9,082	9,183	9,448	9,325
大阪	652	683	669	684	676
青森	72	68	72	71	67
岩手	65	71	77	74	80
新潟	95	123	99	109	90
東京	1,770	1,783	1,748	1,749	1,832
京都	269	260	283	295	272
福岡	444	424	451	470	434

医師偏在指標
医師少数
下位3県

医師偏在指標
医師多数
上位3都府県

◆他都府県との内科専攻医採用者数の比較

内科	R1	R2	R3	R4	R5
全国	2,794	2,923	2,977	2,915	2,855
大阪	211	203	209	212	215
青森	17	20	21	21	23
岩手	27	32	34	16	33
新潟	36	55	39	37	28
東京	515	515	527	509	537
京都	80	79	80	83	76
福岡	143	143	150	150	146

医師偏在指標
医師少数
下位3県

医師偏在指標
医師多数
上位3都府県

- ・医師少数県の専攻医の採用数には大きな変化はなく、医師の偏在解消を目的としたシーリングの効果があるとは言えない。
- ・引き続き、国や専門医機構に対し、地域偏在解消に重点を置いたシーリング制度の見直すよう働きかけを行うとともに、シーリングの外枠（特別地域連携枠）活用による定員枠数の増加を目指し、他府県や学会と連携し、府内医療機関の専攻医の確保に向けた支援を行う。